



新 松村川水門・排水機場 工事だより

市役所治水対策室
☎443-9036

第5号 令和2年8月3日

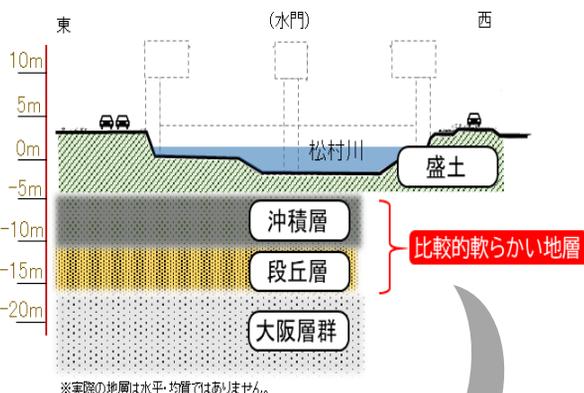


”見えない部分“の工夫！ 巨大構造物を支える「軟弱地盤対策」

今回の建設予定地の地中には、長い年月をかけて海や川から運ばれてきた非常に軟らかい地層があります(工事だより第3号で紹介)。

もし、そのままの状態ですら地上に水門や排水機場を建設してしまえば、傾いたり、沈んだりして、満足に動かなくなってしまいます。

そこで、これらの構造物を長期間にわたって安全かつ確実に支え、地震が起きても耐えられるように、地層の状態等に応じたいろいろな方法・機械を使った**軟弱地盤対策**をしています。



今回工事での軟弱地盤対策の様子



ちゅうそうこんごうしより
中層混合処理

約1.5mの鉄の歯車を地下で回転させてセメントを混ぜ込んで、土を固めています。



しんそうこんごうしより (こうあつふんしゃくはんこう)
深層混合処理(高圧噴射攪拌工)

鉄の管を約10mの地下に差し込み、先端からセメントを高圧で噴射し、土を固めています。



しんそうこんごうしより かくはんこう
深層混合処理(スラリー攪拌工)

約2mの2つの回転翼を地下に差し込み、先端から吐き出すセメントを混ぜ込んで、土を固めています。

見えない部分も大変だな～





今年の梅雨は、九州をはじめ全国各地でたくさんの雨が降りました。

高砂市でも、いつもの年より雨☔やくもり☁️の日が多かったような気がしませんか？

過去の天気データと比べてみると、そのことがハッキリと分かりました！！☞右表

これから、いよいよ台風やタ立の本格シーズンです。皆さん一人一人が天気情報をチェックしておくことが大切です。

たかさごの7月お天気くらべ※

月間
降水量

今年	318 ^{mm}	雨の量は、 平年の約 1.9倍
平年	167 ^{mm}	
過去最大	390 ^{mm}	1952年 (昭和27年)
過去最小	3 ^{mm}	1978年 (昭和53年)

降雨
日数

(時間1ミリ以上の降雨を観測した日数)

今年	16日/31日	雨が降った日は、 平年の約 1.6倍
平年	9.8日/31日	
過去最多	19日/31日	1993年 (平成5年)
過去最少	3日/31日	2004年 (平成16年)

月間
日照時間

今年	87時間	太陽が照った時間は、 平年の 半分 過去最少!
平年	173時間	
過去最大	281時間	1978年 (昭和53年)
過去最小	92時間	2009年 (平成21年)

※気象庁の「姫路観測所」統計値を基に市治水計画課にて集計・とりまとめ

工事進捗 ここまで進みました。



排水機場の土台部分を固めるための軟弱地盤対策を進めています。

撮影：7/28

治水対策と『SDGs』

エス・ディー・ジーズ

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

高砂市では『SDGs』の実現に向け、さまざまな取組を進めています。

この治水対策も世界共通のSDGsの『ゴール』を果たすための大切な施策です。

9 産業と技術革新の基盤をつくろう

11 住み続けられるまちづくりを

13 気候変動に具体的な対策を

『SDGs』とは、2015年の国連サミットにおいて採択された国際社会の共通目標であり、「誰一人取り残さない」という基本理念のもと、17の国際目標(ゴール)を設定し、すべての国、すべての人が実現に向けて役割を果たそうとするものです。

SDGs全17の『ゴール』のなかで、治水対策と特に関わりの深いもの

工事担当者から一言

工事発注者(市役所)の監督員 西内 です。

これまで、平成23年水害を教訓とした治水対策に市役所一丸となって様々な事業を進めてきました。その中において『最大のプロジェクト』でもあり、県内でも指折りの施設規模でもある今回の建設工事を担当することができ、光栄に思うと同時に身の引き締まる思いです。

市民の皆様が安心して過ごせるよう、早期の工事完成に尽力して参ります！



【お問合せ先】高砂市役所治水対策室 治水計画課

☎079(443)9036 FAX079(442)3934

✉ tact4212@city.takasago.lg.jp

(受注者)

水 門

排水機場

機械設備

電気設備

ノバック・松陽特定建設工事共同企業体 ☎(079)447-3500

不動テトラ・塩谷特定建設工事共同企業体 ☎(079)490-4937

(株)日立インダストリアルプロダクツ ☎(06)6202-1703

(株)正興電機製作所 ☎(06)6534-4749

「工事だより」は市ホームページにも掲載中

高砂 水門

検索

